

科目コード	E3128	科目名	保育実践演習				
履修区分	選択	開講期	4年後期	授業回数	15回	単位数	2単位
担当者	金田 美幸/深澤 悦子/吉原直樹/権田梓						
授業の概要	ポートフォリオをもとに、保育士課程の科目履修状況を確認し、保育士としての必要な知識や技能を修得したかなど、自らの学びを振り返る。そのことを礎に、保育に関する現代的な課題についての現状分析や考察および検討を行う。保育課題に対しては、問題解決のための対応や判断・方法の学びを深める。						
DPとの関連	平和を希求し、その教育に努め、幸せな人生を創造しようとする力を身につける						
	人間愛のもと、ケアすることの意義を教育・保育の専門性において学び、専門的な知識・技術との統合を図る力を身につける						
	修得した専門的な知識・技術を活用し、教育者・保育者として実践する力を身につける						
	教育・保育者として、子どもの育ちや学びに関わる問題について時代の変化を見通して研究し、新たな価値の創造を図る力を身につける						
	社会との連携を図り、人々の教育的・保育的ニーズや社会的ニーズに応えることができる力						
DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力							
到達目標	1. 保育士として必要な知識や技能を修得したことを確認する。 2. 保育に関する現代的な課題について分析および検討し、他者と集団思考ができる。 3. 保育に関する課題を発見し、解決のための対応について、自分の考えをプレゼンテーションできる。						
履修上の注意事項	・日常生活において社会的な事象に関心を持ち、保育の現実や課題について考えてみましょう。 ・検索等でスマートフォンを活用する場合がありますが、それ以外は、電源を切るか、マナーモードにして、カバンの中に入れてください。 ・自分の考えをもち、他者の考えを受け止めながら、保育課題について仲間と語り合い、交流しましょう。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	保育実践演習とは。ポートフォリオで学びを振り返る。【金田美幸・深澤悦子】				ポートフォリオの整理をする。	
	2	保育実習等を通じて学んだことや課題について考察する。【金田美幸・深澤悦子】				実習日誌を持参し、振り返る。	
	3	保育実習等を通じて学んだことや課題についてグループ討議。【金田美幸・深澤悦子】				適宜、提示した学習内容に従って行う。	
	4	保育実習等を通じて学んだことや課題についてのプレゼンテーション。【金田美幸・深澤悦子】				プレゼンテーションを作成する。	
	5	グループでテーマ（1）を設定し、調べ学習をする。【権田梓・吉原直樹】				事後：学習内容に関してweb上でより詳しく調査する。	
	6	グループでテーマ（1）ごとにプレゼンテーションの方向性を探る。【権田梓・吉原直樹】				事後：調査した内容について、まとめる。	
	7	グループでテーマ（1）ごとにプレゼンテーションする。【権田梓・吉原直樹】				事後：プレゼンテーションをするための資料をまとめる。	
	8	グループでテーマ（1）ごとにプレゼンテーションする。【権田梓・吉原直樹】				事後：プレゼンテーションの内容を繰り返す。	
	9	グループでテーマ（1）ごとにプレゼンテーションする。【権田梓・吉原直樹】				事後：プレゼンテーションした内容について振り返りを行う。	
	10	テーマ（2）を設定し、調べ学習をする。【権田梓・吉原直樹】				事前事後：適宜、提示した学習内容に従って行う。（60分）	
	11	テーマ（2）ごとにプレゼンテーションの方向性を探る。【権田梓・吉原直樹】				事前事後：適宜、提示した学習内容に従って行う。（60分）	
	12	テーマ（2）ごとにプレゼンテーションの方向性を探る。【権田梓・吉原直樹】				事前事後：適宜、提示した学習内容に従って行う。（60分）	
	13	テーマ（2）ごとにPPTで、プレゼンテーションする。【権田梓・吉原直樹】				事前事後：適宜、提示した学習内容に従って行う。（60分）	
	14	テーマ（2）ごとにPPで、プレゼンテーションする。【権田梓・吉原直樹】				事前事後：適宜、提示した学習内容に従って行う。（60分）	
15	自己課題を深め、目指す保育士像や今後の取組や方法を明確にする。【金田美幸・深澤悦子】				適宜、提示した学習内容に従って行う。		
成績評価方法	各テーマごとの提出物（レジュメなど）50% プレゼンテーション 50% ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
参考書							
教員からのメッセージ	・これまで記録してきたポートフォリオや実習日誌を活用し、課題やテーマに取り組めるようにしましょう。 ・保育実践に関して、多様な思考ができるようになりましょう。						
教員との連絡方法	授業時にお知らせします。						
実務経験のある教員	金田 美幸（公立保育園において、保育士・園長としての勤務経験を活かし、保育内容や職業意識について実践的な指導を行う） 國清あやか（国公立の小・中学校において造形分野の指導） 加藤弘美（臨床発達心理士として、公的機関での発達相談）						